

# 広域連合だより

構成市町村　日向市　門川町　美郷町　諸塙村　椎葉村

【第48号】

令和6年11月発行  
日向東臼杵広域連合  
〒883-0034  
日向市大字富高2192  
TEL(0982)53-3401  
FAX(0982)52-7889  
<http://hyuga-kouiki.jp/>

今後も、一段と厳しさを増す地方財政のもと、構成市町村の皆様の御協力をいただきながら、広域連合の充実発展に努力してまいります。

現在、広域連合では、住民の快適な生活環境の保全と福祉の向上に向けて、清掃センター並びに東郷靈苑の適切な運営、及び次期広域最終処分場の計画といった施策の推進に積極的に取り組んでおります。

令和6年4月8日に広域連合を構成する5市町村長による選挙が行われ、新しく広域連合長に就任しました。5市町村長の中から選任をいただき、その重責に身の引き締まる思いであります。



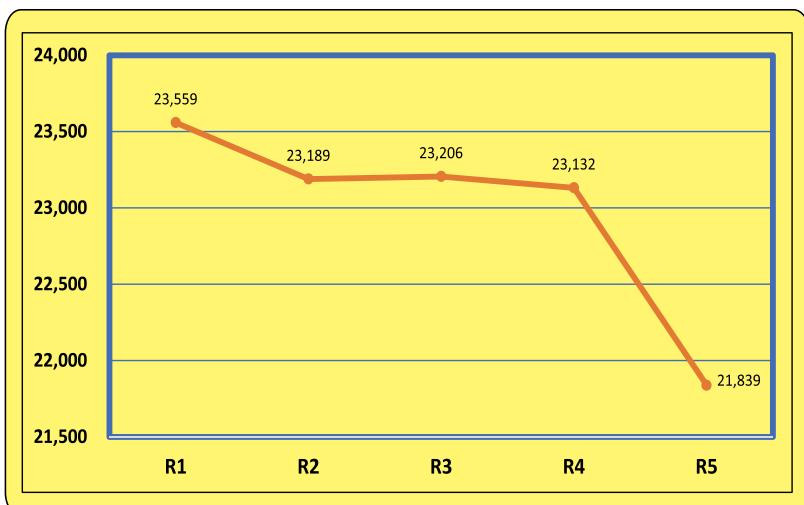
広域連合長（日向市長）  
西村 賢

## 清掃センターごみ焼却量推移

○令和5年度のごみの焼却量は令和4年度と比べてマイナス1,293 t（マイナス5.6%）と大幅に減少しました。

○主な理由のひとつとしては、令和5年度は台風などの自然災害の被害が比較的少なく、災害ごみの持ち込み、焼却もあまりなかったということが挙げられます。

○今後もごみの減量化が進んでいくと予想されますが、ごみを出す際は分別を徹底する、買い物の際はごみになるものは買わないようにするなど、引き続き皆さんの日常生活の中でのご協力をお願いします。



## 市町村別ごみ焼却量の推移

（単位：t、増減率は%）

	R1	R2	R3	R4	R5	増減	増減率
日向市	16,890	16,592	16,689	16,709	15,692	△1,017	△6.1
門川町	5,206	5,139	5,074	4,882	4,749	△133	△2.7
美郷町	898	881	877	972	845	△127	△13.1
諸塙村	191	194	191	203	184	△19	△9.4
椎葉村	374	383	375	366	369	3	0.8
合計	23,559	23,189	23,206	23,132	21,839	△1,293	△5.6

令和5年度のごみ焼却量をお知らせします

## 年末の清掃センターへのごみの持ち込みは12月30日（月）まで！

例年12月31日の午前中まで受入れを行っていた年末の清掃センターのごみの持ち込みは、持込台数の減少、また、働き方改革の一環として、12月30日月曜日までとします。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

## 議会だより

### 令和6年第2回定例会

令和6年7月12日（金）、令和6年第2回定例会が開催されました。

今回の定例会では議案2件についての審議が行われました。

#### 議案第4号および第5号 工事請負契約の締結について

清掃センターは供用開始から33年を経過し、老朽化が進んでいます。そこで、施設の延命化を図るために、令和6年度から令和8年度にかけて基幹的設備改良事業が行われます。

その事業のうち、予定価格が1億5千万円を超える工事請負契約の締結について、議会に提案しました。

議案第4号の工事内容は「清掃センター1・2号ごみ・灰クレーン更新工事」です。清掃センターでは、ごみピットに投入されたごみをよく混ぜてから焼却炉に投入するために、クレーンを2基、焼却後の灰をトラックに積み込むためのクレーンを1基使用しています。今回の工事はそれらの機器を更新するためのものです。



▲空冷式減温装置



▲ごみクレーンのバケット

議案第5号の工事内容は「清掃センター1号空冷式減温装置更新外工事」です。現在、ごみを焼却することによって発生した熱を下げるための装置が、長年の稼働により能力が低下しています。これらを更新することによって、冷却能力を回復させることができます。

【Q2】 今年度当初予算による自然災害への対応について、予備費100万円を計上しているが、様々な自然災害への対応を考えたとき、今後も100万円の予備費で対応するのか問う。

【A2】 施設の運転に影響を与える程度の被害が発生した場合は、被害の状況に応じた予算をその時点で計上することになる。予備費について過去10年間支出することはなかったので、今後も同程度の予算を考えている。（広域連合事務局長）

河野ひとみ議員（日向市選出）  
一般質問

【Q1】 物価高騰で燃料や電気、水道料金などの値上げが止まらない状況であるが、東郷霊苑や清掃センターの運営に影響が出ているのか問う。

【A1】 光熱水費は近年、単価が上昇しており、年度末に補正予算で対応するなどの影響を受けている。

清掃センターの電気料金対策として、一部の工程を夜間に運転して夜間電力を利用しているほか、機器を更新する際はより消費電力の少ないものにしている。（広域連合事務局長）

◀一般質問の様子



【Q3】 いつ起こるか分からぬ災害への対応について、各施設、最終処分場建設候補地の防災マニュアル等は作成しているのか、また、緊急時に対応できるような体制になっているのか問う。

【A3】 東郷霊苑では火災時、災害時の対応及び大規模災害時の体制になっているのか問う。

仮想計画があり、清掃センターでの防災マニュアルは施設の利用開始までは作成したい。また、各施設ごとに広域連合と運転委託先とで連絡体制を構築している。（広域連合事務局長）

# 次期最終処分場の検討状況について

## 第5回建設検討委員会



▲建設検討委員会の様子

次期最終処分場建設にかかる各種計画を検討するうえで、広く専門家や住民の意見を聴くため、令和6年7月1日（月）に美郷町西郷二ユーホームセンターで5回目となる「次期広域最終処分場建設検討委員会」を開催しました。

今回は、今年度に実施する地質調査計画についての説明を行うとともに、オープン型と被覆型、2つの処分場の型式について比較検討を行いました。

【Q1】地質調査を実施する土地について、地権者の承諾はどれでいるのか。

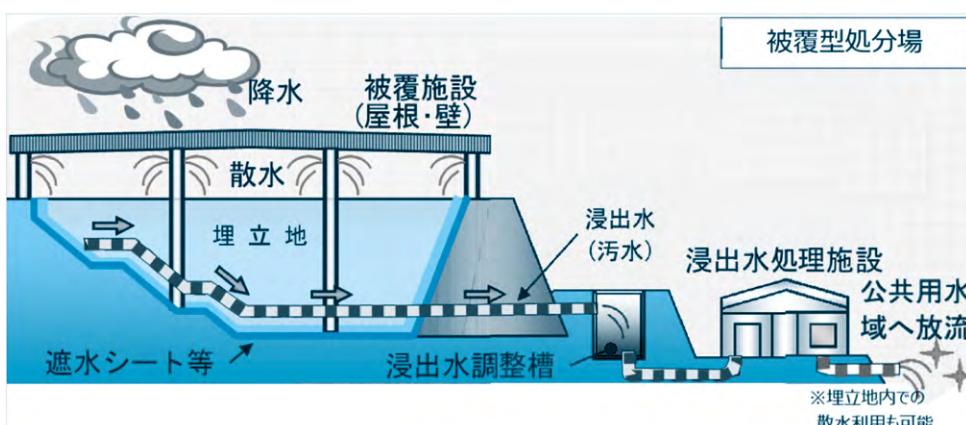
【A1】最終処分場候補地の調査実施についての同意は基本同意の中に含まれており、承諾が得られています。

【A2】今回の内容について、地元の花水流区地域協議会にも説明を行います。その後、連合の構成市町村で再度協議を行い、最終的に正副連合長会議で方針決定し、基本計画へ反映させます。

### 【検討委員会としての意見】

一般廃棄物最終処分場の型式について、被覆型とすることが望ましい。

令和6年8月22日に美郷町西郷二ユーホームセンターで開催された美郷町全体区長会において、これまでの経緯や施設の型式の概要、今後の計画等について報告を行いました。



▲被覆型処分場のイメージ図

右の図のスケジュールに沿つて、段階的に令和13年度以降の供用開始に向けての計画設計や各種調査を実施する予定です。これからも地元の皆さんや関係者の方々と協議し、その結果を施設整備に反映できるよう取り組んでいきます。

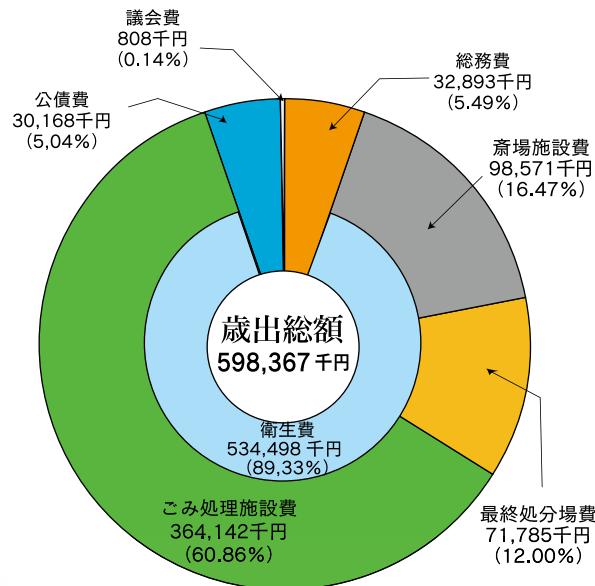
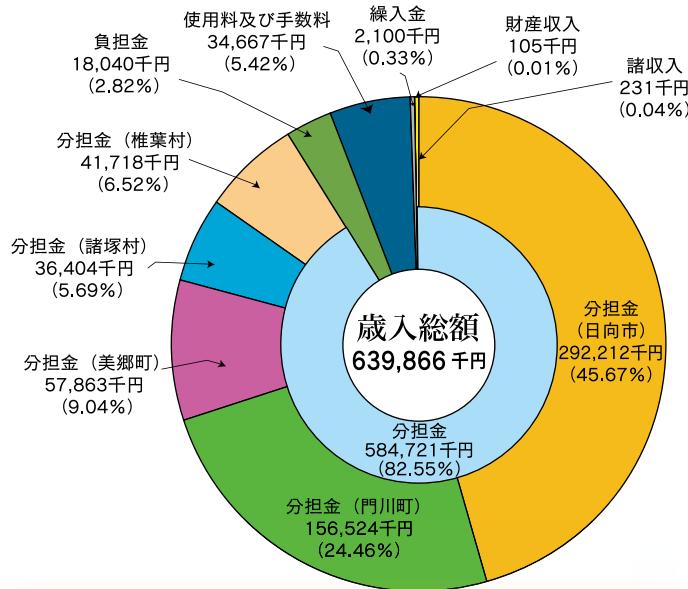


## 美郷町全体区長会での報告

## 今後の事業スケジュール

# 令和5年度 決算

歳入総額は6億3,986万6千円、歳出総額は5億9,836万7千円で、差引額は4,149万9千円の黒字決算でした。差引額は全て基金に積み立てました。



## 総務一般事務（総務費）

関係市町村・機関との連携について、各種会議を開催し、情報の共有化を図ることができました。情報公開についても、ホームページや広報紙による情報発信を行いました。さらに、財務書類を公表し、行財政事務のさらなる健全化に努めました。

## 最終処分場事務（最終処分場費）

次期最終処分場建設を前提とした地質調査などの実施に同意する「基本同意」を地元区と取り交わすことで、事業を大きく前進させることができました。

また、令和6年度より取り組む本格調査および基本計画・基本設計について、プロポーザル審査を行い、業者を決定することができました。

## 監査委員の意見書より

審査に付された歳入歳出決算書及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、その計数においても正確で、令和5年度における歳入歳出予算の執行状況は、おおむね適正であると認められました。

## 火葬場事務（斎場施設費）

東郷靈苑について、葬送のための厳粛な施設としての役割を十分に果たすことができるよう、運転管理業務委託による安定した火葬執行に努めました。

また、中期計画に基づく計画的な火葬設備の補修工事を行い、安全な施設整備を実施することができました。

## ごみ処理施設事務（ごみ処理施設費）

経年劣化に伴い損傷の著しい清掃センターの設備器具類を、計画的な維持補修工事を実施することで、機能回復を図ることができました。

また、令和5年度は長寿命化総合計画の策定を行い、令和6年度以降は基幹的設備改良事業ならびに施設保全に取り組みます。

### 【編集後記】

冬の寒さが少しづつ厳しくなってきました。年齢を重ねるごとに月日の流れを早く感じています。このままだと気が付いたら年を越していた…といったことになりそうですので、計画的に自分の部屋を整理整頓し、燃やせるごみは清掃センターに持ち込み、気持ちも部屋もすっきりとして2025年を迎えるといです。（K）